

みどりの風

<http://sumiyoshi.shibata.ed.jp/>

TEL0254-24-1148

住吉小学校の校章

校長 天井 弘



昭和54年3月6日 住吉小学校の校章できる

学校のシンボルとなる校章をつくるため、校章設定委員会が設けられました。そして、図案を募集したところ、児童、学区の皆さん、学校の教職員から、百数点の作品が応募されました。その中から、佐藤 勉氏の図案が選ばれました。

この図案は、6名の子どもたちが、両手を高く掲げ、がっちりとして手を取りあっています。限りない可能性を所有した若い芽が将来に向かって飛躍する姿を表しています。両足でどっかりとふんばり、たくましく立っています。

全体の感じとしては、すっきりとしたデザインで、新鋭住吉の若さと伸びる力を強調しながら、「団結」「躍動」「情熱」を表しています。一方6本の太線からは、雪のパターンが連想され、子どものもつ「清純さ」のイメージに結びつくのではないかと思います。

創立十周年記念事業「住吉小十年の歩み」の冊子の中に上記の記述があります。住吉小学校の校章をどのように設定していったか、そして、校章に込める意味や願いが分かりました。

子どもたちの名札にも示されている当たり前のように見てきた校章ですが、その設定経緯やその意味と願いを確かめてみると、その素晴らしさを改めて感じます。

6名の子どもたちとは、1年生から6年生のことでしょうか。両手を高く掲げ、がっちりとして手を取りあう。自分の可能性を信じ、目標を高くもって、みんなでつながり、かかわりあって生活していくということでしょうか。両足でどっかりとふんばり、たくましく立っている。様々な困難な状況があっても、心を強くもって、たくましく生活していくということでしょうか。

5月25日(月)より、学校が再開しました。新型コロナウイルスの感染防止による休校措置で、学校の教育活動も大きく変更しなければならない状況となっています。今後も、様々な制限の中での教育活動となります。

学校は、子どもたちをよりよく成長させる場です。このような状況であるからこそ、住吉小の校章に込められた意味や願い、

「1年生から6年生まで協力し合う」「目標を高くもつ」

「人と人がつながり、かかわり合う」「心を強くもって、たくましく生きる」

を大切にしていきたいです。

学校再開後も、保護者の皆様のご理解とご協力よろしくお願ひいたします。

「自分も相手も交通ルールを守って安全に」

～6月2日(火)1、3年生交通安全教室～

先日、地区交通安全協会と交通安全母の会の方々から来ていただき、1年生と3年生は交通安全教室を行いました。体育館に信号機等を設置し、1年生は横断歩道や見通しの悪い場所での歩行の仕方、3年生は自転車の安全な乗り方を練習しました。子どもたちは真剣に安全確認の仕方を学習していました。しかし、まだまだ一時停止と左右の確認、3年生は、自転車の運転技術を十分に身に付いているとは言えず、心配な様子も見られました。全校児童が、登下校や日常生活でも自分や相手の命を守ることができるように安全に気を付けてほしいです。特に、時として加害者になってしまう自転車運転について、お子さんがどの程度、運転できるかをご家庭で確認いただくとともに、適宜、お話をしてください。

学校生活に慣れてきた梅雨時は特に注意をしなければなりません。小学生の交通事故の多くは、低学年の場合は道路への飛び出し、中・高学年の場合は、自転車によるものです。低学年の児童は、関心が一つのこと集中しやすいので、他のことに意識が向くと車への注意が疎かになりがちです。また、自転車の事故は、出会い頭の事故以外に、体に合わない自転車による事故やブレーキが十分に効かないなどの整備不良によるものもあります。学校でも日常的に安全を守るための取組を進めますが、先日、配付した自転車の整備チェックシートも活用いただき、家庭でも交通安全について話す機会をもち、意識を高めてください。



6月後半の予定

16日(火) PTA 講座
22日(月) 委員会
22日(月)～26日(金)
チャットタイム
29日(月) 4～6年 6時間授業

7月前半の予定

7日(火)～10日(金)
分散学習参観週間
A班…7日・9日
B班…8日・10日
13日(月) 4～6年 6時間授業



GOGO!PTA

定期的に住小PTAの活動状況などを発信してまいります。
皆様どうぞご覧ください。

～ごあいさつ～

今年度、PTA 会長を務めさせて頂く伊藤拓と申します。一年間宜しくお願い致します。

この欄では、保護者の皆様に PTA 活動の内容や活動を通じて感じたことなどをお伝えしていきたいと考えています。そして PTA 活動に少しでも興味をもって頂ければ嬉しく思います。

今年度はコロナウイルス感染症拡大を防ぐために、休校をはじめ各種行事など様々な活動の自粛を余儀なくされています。今まで当たり前だと思っていたことができない現状に子どもたちも不安やストレスを感じていると思います。

年間を通してどれだけの行事が行えるのかは分かりませんが、PTA として、できることを全力で取り組んでいきたいと考えております。そして、子どもたちの学校生活が有意義なものとなる様に保護者の皆様・地域の皆様・先生方と共にサポートしていけたらと思います。

「できる時に、できる人が、できることをする」という基本理念のもと役員の皆様と楽しみながら活動を行って参りたいと考えております。今後とも PTA 活動にご理解とご協力賜りますようお願い申し上げます。

(文責：PTA 会長 伊藤拓)